



Title: Clinical utility, validity and reliability of the iPad application for goal-setting: The aid for decision-making in occupation choice-2

(目標設定のための iPad アプリケーション (職業選択における意思決定支援-2) の臨床的有用性、妥当性、および信頼性)

Authors: Kounosuke Tomori, Tatsunori Sawada, Yuho Okita, William WMM Levack

(友利幸之介(東京工科大 医療保健学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻 教授)、澤田辰徳(東京工科大 医療保健学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻 教授)、

沖田勇帆 (Autism Abilities Pty Ltd, Melbourne, Australia)、William WMM Levack (Department of Medicine, University of Otago, Wellington, New Zealand, Professor))

Journal: Clinical Rehabilitation 2025 Jul;39(7):934-944. doi: 10.1177/02692155251344860.

掲載年月: 2025 年 7 月

研究概要: 本研究は、クライアント中心かつ作業（職業）中心の目標設定を促進するために開発された iPad アプリケーション、「作業選択における意思決定支援-2 (ADOC2)」の臨床的有用性、妥当性、および信頼性を評価し、その実用性を検証したものです。日本国内の 11 施設（リハビリテーション施設）で、クライアントと作業療法士を対象に臨床評価を実施した結果、ADOC2 は目標設定プロセスにおいて高い満足度と一貫した測定結果を示しました。特に、カナダ作業遂行測定 (COPM) との間に強い相関関係が認められ、ADOC2 が作業療法の臨床現場において、目標設定のための有用かつ信頼性の高いツールであることを証明しました。

研究背景: 作業療法におけるクライアント中心の目標設定は、行動変容や動機づけの向上など、治療成果に直結する不可欠なプロセスです。しかし、既存のツール (COPM など) を用いた従来の目標設定プロセスでは、失語症や認知症など、コミュニケーションに困難を抱えるクライアントの意思決定支援や相互理解に課題がありました。この課題に対応するため、先行ツール ADOC の制限を改善し機能強化を図った iPad アプリケーション「職業選択における意思決定支援-2 (ADOC2)」を開発しました。

研究成果: ADOC2 アプリケーションは、作業選択、重要度評価、5W1H を用いた目標具体化の各ステップを経る機能改良が行われました (図 1,2)。臨床評価の結果、目標設定プロセスにおける 90%以上の参加者が肯定的な経験を報告し、高い臨床的有用性が確認されました。また、ADOC2 の評価スコアは、標準尺度である COPM スコアと強い相関を示し (妥当性)、さらに再検査信頼性では「ほぼ完全な一致」という高い値を示しました (信頼性)。これにより、ADOC2 が作業療法におけるクライアント中心の目標設定を促進するための、有用かつ信頼性の高いツールであることが証明されました。

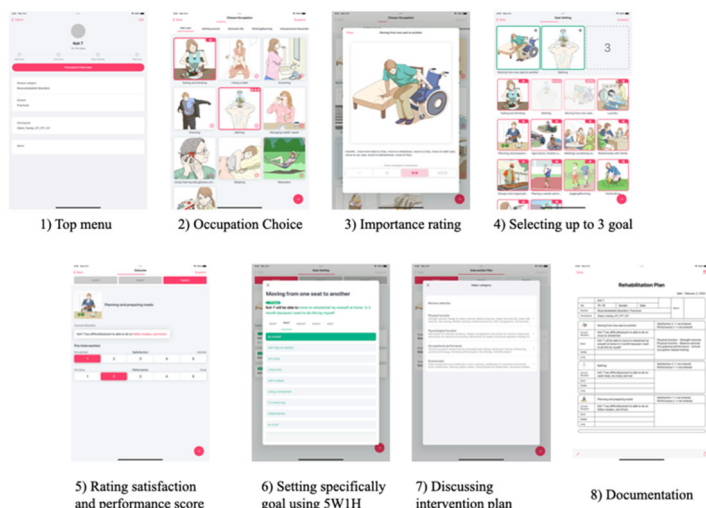


Figure 1. Process of ADOC2

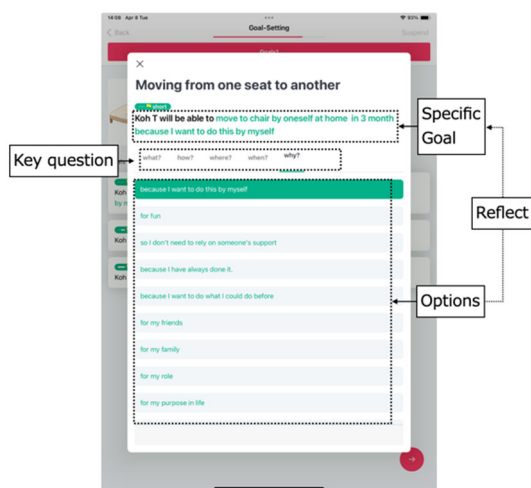


Figure 2. Goal-setting interface of ADOC2 based on key guiding questions: What, How, Where, When, and Why

社会への影響： 本研究成果は、作業療法分野における目標設定プロセスに大きな変革をもたらす可能性を秘めています。

- **標準化と効率化:** ADOC2 を導入することで、目標設定プロセスがデジタル化され、客観的かつ構造化された手順で実施できるようになります。これにより、臨床現場での目標設定にかかる時間の効率化と、設定された目標の質の標準化が期待されます。
- **クライアント中心性の強化:** クライアントの意思決定を支援する UI と機能により、クライアントが主体的に目標選択に参加しやすくなり、治療への意欲向上と最終的な治療成果の改善に貢献します。
- **研究・教育への貢献:** 臨床的に有用性が証明されたデジタルツールとして、ADOC2 は、作業療法の教育現場における目標設定スキルの習得や、今後の介入研究における標準的なアウトカム評価ツールとしての活用が期待されます。

専門用語：

- ADOC2（Aid for Decision-making in Occupation Choice-2）：作業療法におけるクライアント中心の目標設定を支援するために開発された iPad アプリケーション。「職業選択における意思決定支援」の第 2 世代版。
- 臨床的有用性（Clinical utility）：特定のツールや介入が、実際の臨床現場での患者ケアや治療プロセスにおいて、どれだけ役立ち、プラスの効果をもたらすかを示す指標。
- 妥当性（Validity）：測定ツールが、測定しようとしている対象（本研究ではクライアントの満足度や遂行度）を、いかに正確に測れているかという程度。
- 信頼性（Reliability）：測定ツールが、同じ条件下で繰り返し測定（本研究ではクライアントの満足度や遂行度）を行った際に、一貫した安定した結果を出せるかという程度。